



2022年3月期 第1四半期決算補足説明資料

株式会社インターネットインフィニティ

<証券コード：6545>



■ 2022年3月期 第1四半期業績

- ✓ レコードブックの稼働率はコロナ禍の影響を強く受けた前年同四半期で大きく回復
- ✓ 社会情勢に応じた柔軟なコストコントロールを継続し利益を確保

2022年3月期 第1四半期より連結決算を開始

※ 本資料において、比較数値及び説明は前年同四半期の単体実績と比較

- ✓ 2021年4月、株式会社フルケアの株式取得によりケアサプライ事業強化
- ✓ 株式会社フルケアの新規連結により売上高が大きく増加
- ✓ 収益への貢献を高めるため、営業ノウハウの共有や業務改善などに着手

■ 2022年3月期 通期見込

- ✓ 概ね順調に進捗、2021年5月14日公表の通期業績予想を据え置き

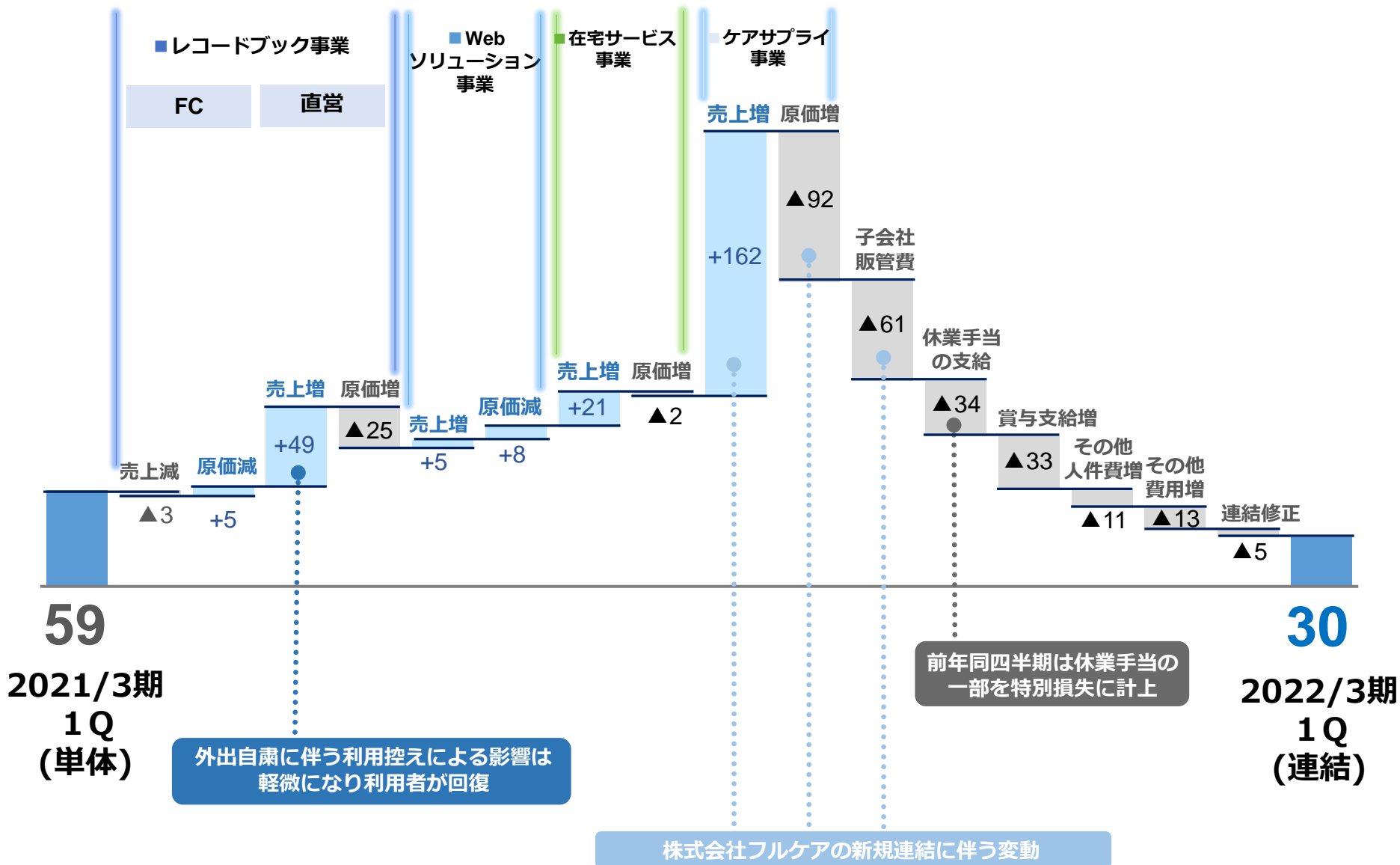
※ 2022年3月期期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を適用。本資料において、2021年3月期以前の数値は適用前の開示済み数値を記載

2022年3月期 第1四半期業績

単位：百万円 ()内は利益率	2021/3期 1Q (単体)	2022/3期 1Q (連結)	(参考) 増減率	
売上高	809	1,043	+28.9%	レコードブック+46、Web+4、ケアサプライ+162（フルケア社）、在宅サービス+20
営業利益	59 (7.4%)	30 (3.0%)	▲48.6%	レコードブック▲20、Web+3、ケアサプライ+1、在宅サービス▲7、本社▲6
経常利益	60 (7.4%)	91 (8.8%)	+52.0%	助成金収入（雇用調整助成金等）+53
親会社株主に帰属する 四半期純利益 ※	18 (2.3%)	60 (5.8%)	+228.2%	2021/3 1Q：新型コロナウイルス感染症による損失（休業手当の支給）▲34
ROE (%) ※※	8.6	22.9		
EPS (円)	3	11		

※ 2022/3期1Qから連結決算を開始したため、2021/3期1Qは四半期純利益

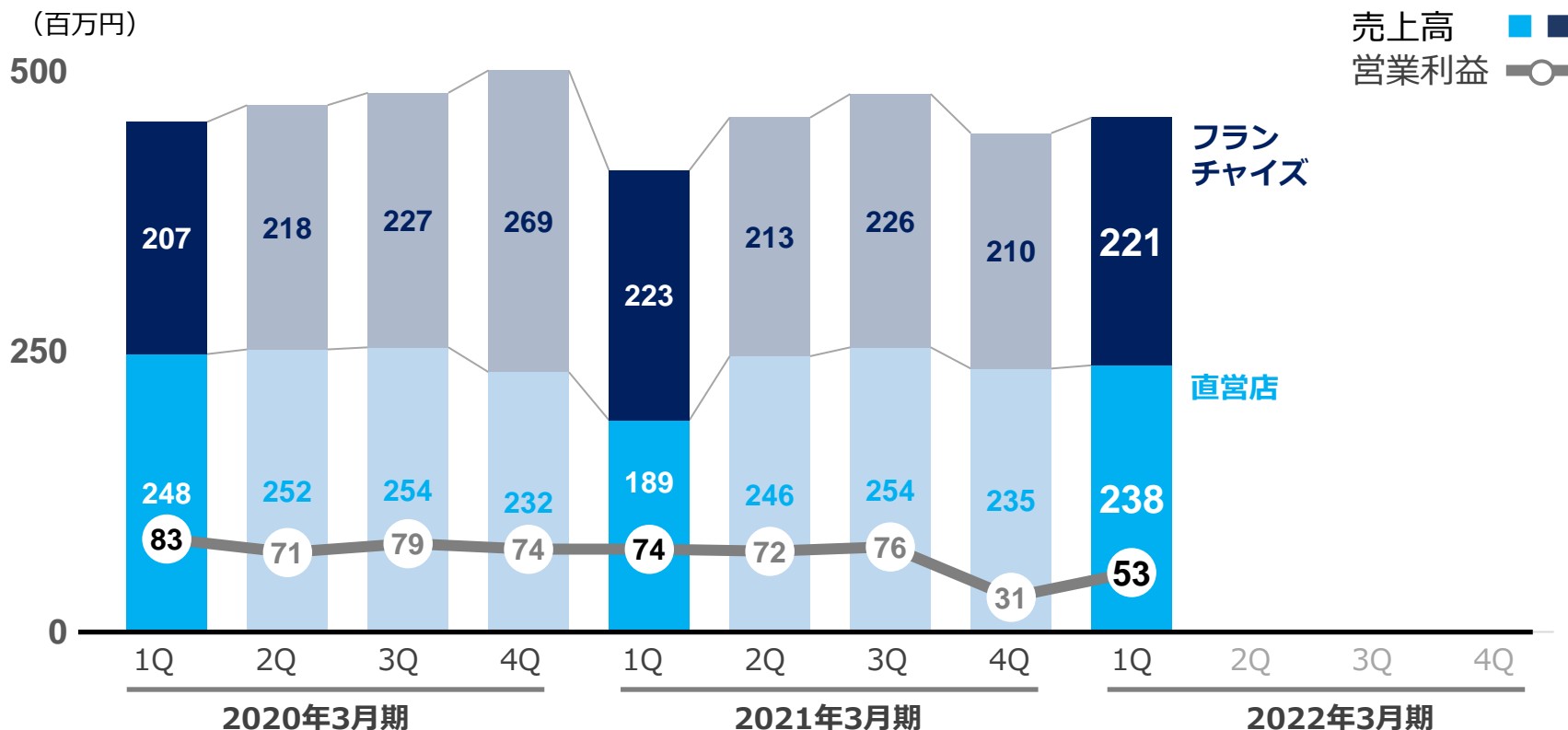
※※ 四半期のROEは年率換算しております



2022年3月期 第1四半期 セグメント別業績

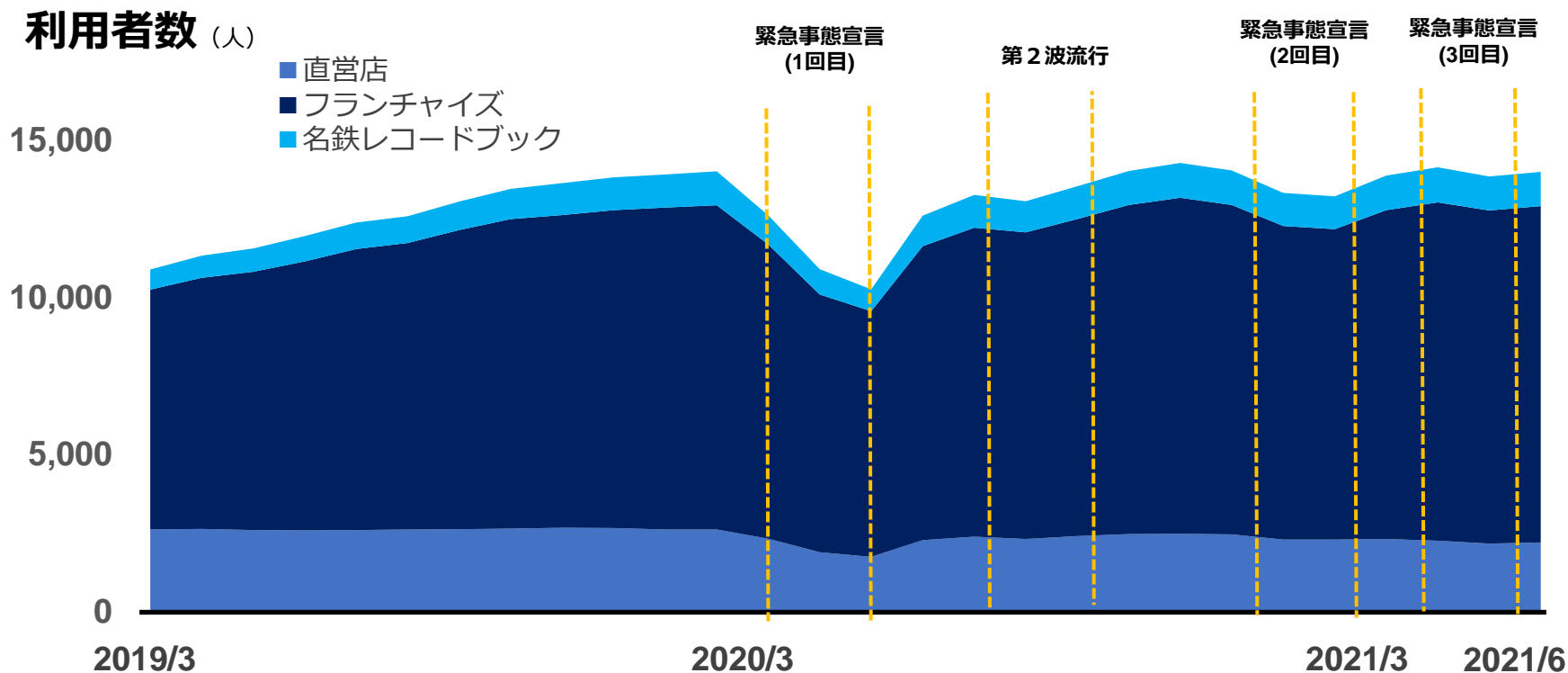
(単位：百万円)	2021/3期 1Q (単体)			2022/3期 1Q (連結)			(参考) 増減額	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
■ヘルスケアソリューション事業	507	62.7%	95	720	69.1%	79	+213	▲15
レコードブック	413	51.1%	74	459	44.0%	53	+46	▲20
直営店	189	23.4%	20	238	22.8%	15	+48	▲5
FC店	223	27.7%	53	221	21.2%	38	▲2	▲15
Webソリューション	46	5.7%	2	51	4.9%	6	+4	+3
シルバーマーケティング	17	2.1%		18	1.8%		+1	
仕事と介護の両立支援	28	3.6%		32	3.1%		+3	
メディカル	0	0.0%		—	—		▲0	
ケアサプライ	47	5.9%	17	210	20.1%	18	+162	+1
■在宅サービス事業	302	37.3%	107	322	30.9%	100	+20	▲7
通所介護	105	13.0%	35	115	11.0%	35	+9	+0
訪問介護	121	15.0%	46	129	12.4%	47	+8	+1
居宅介護支援	75	9.3%	26	78	7.5%	17	+2	▲9
調整額	—	—	▲142	—	—	▲148	—	▲6
合計	809	100%	59	1,043	100%	30	+234	▲29

売上高 459 (前年同期比+11.2%) 営業利益 53 (前年同期比▲27.7%)



■ コロナ禍の影響を強く受けた前年同四半期比では売上高増加

- ✓ 利用者の回復に合わせて、現在はほぼ通常の営業体制にて運営
→ 前年同四半期は社員の一部休業などにより利益を確保
- ✓ フランチャイズは総店舗数の増加によりロイヤルティ等の収入は増加、一方で新規出店数減少に伴い加盟金等による収入は減少

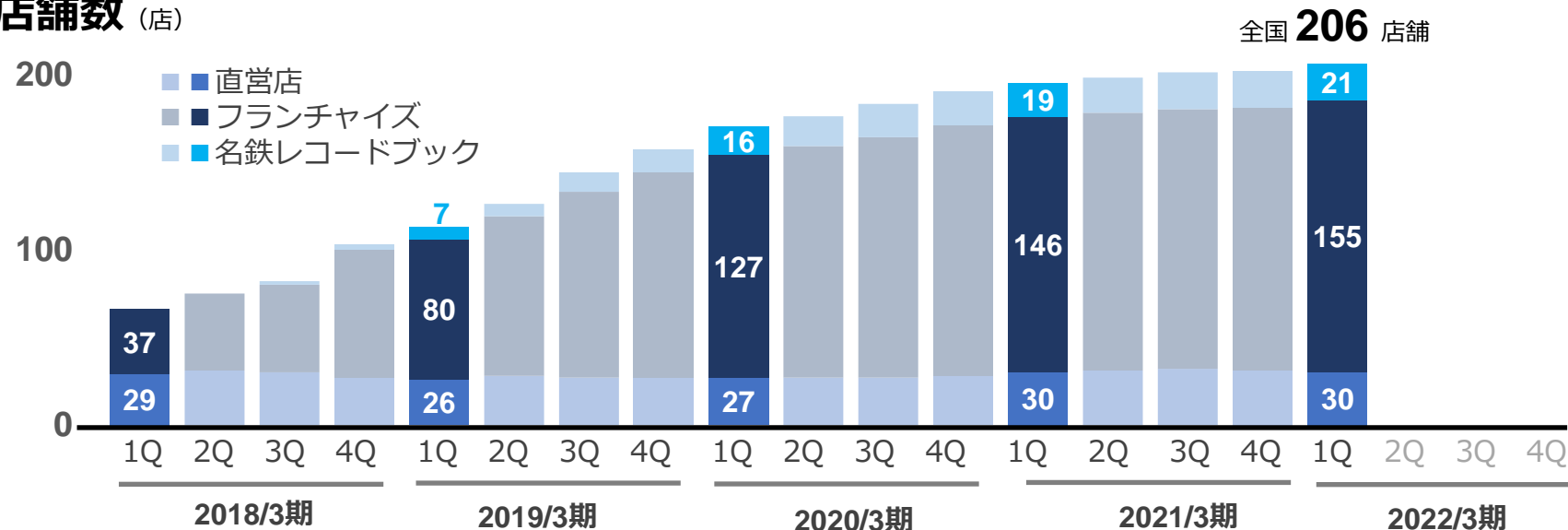


※緊急事態宣言は東京都へ発出された期間を反映

■ 感染拡大による波があるものの、前年同四半期と比較して大きく回復

- ✓ 店舗における徹底した感染拡大防止策や、高齢者の運動習慣の重要性への理解が徐々に進んできたことに伴い、利用者数は回復傾向
- ✓ 緊急事態宣言による自粛に伴う利用控えの影響は、回を重ねるごとに軽微に

店舗数（店）

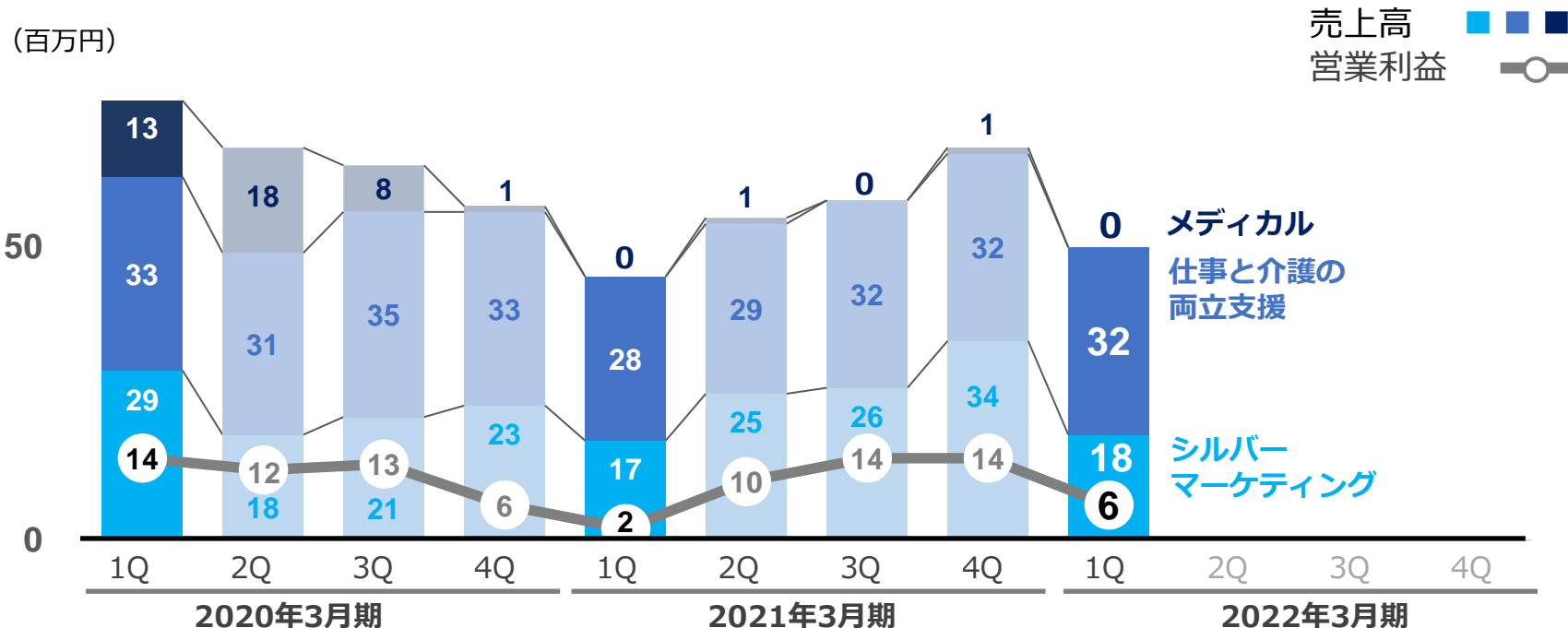


	2018/3期				2019/3期				2020/3期				2021/3期				2022/3期			
新規	10	9	7	21	10	16	18	11	13	7	10	8	9	2	5	2	4			
閉店	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	2	0	4	0	1	1	0			
FC化	1	0	1	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1			
直営化	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	0			

■ コロナ禍においても融資環境の改善により一定の新規出店を継続

- ✓ 当期より既存加盟店の業績向上施策をさらに強化
⇒ 新規のFC加盟による出店から既存店オーナーによる増店にシフト
- ✓ 当四半期の新規出店数は、コロナ禍の前に契約し開業準備を進めていた店舗がオープンしていた前年同四半期と比べると減少

売上高 51 (前年同期比+10.7%) 営業利益 6 (前年同期比+134.2%)



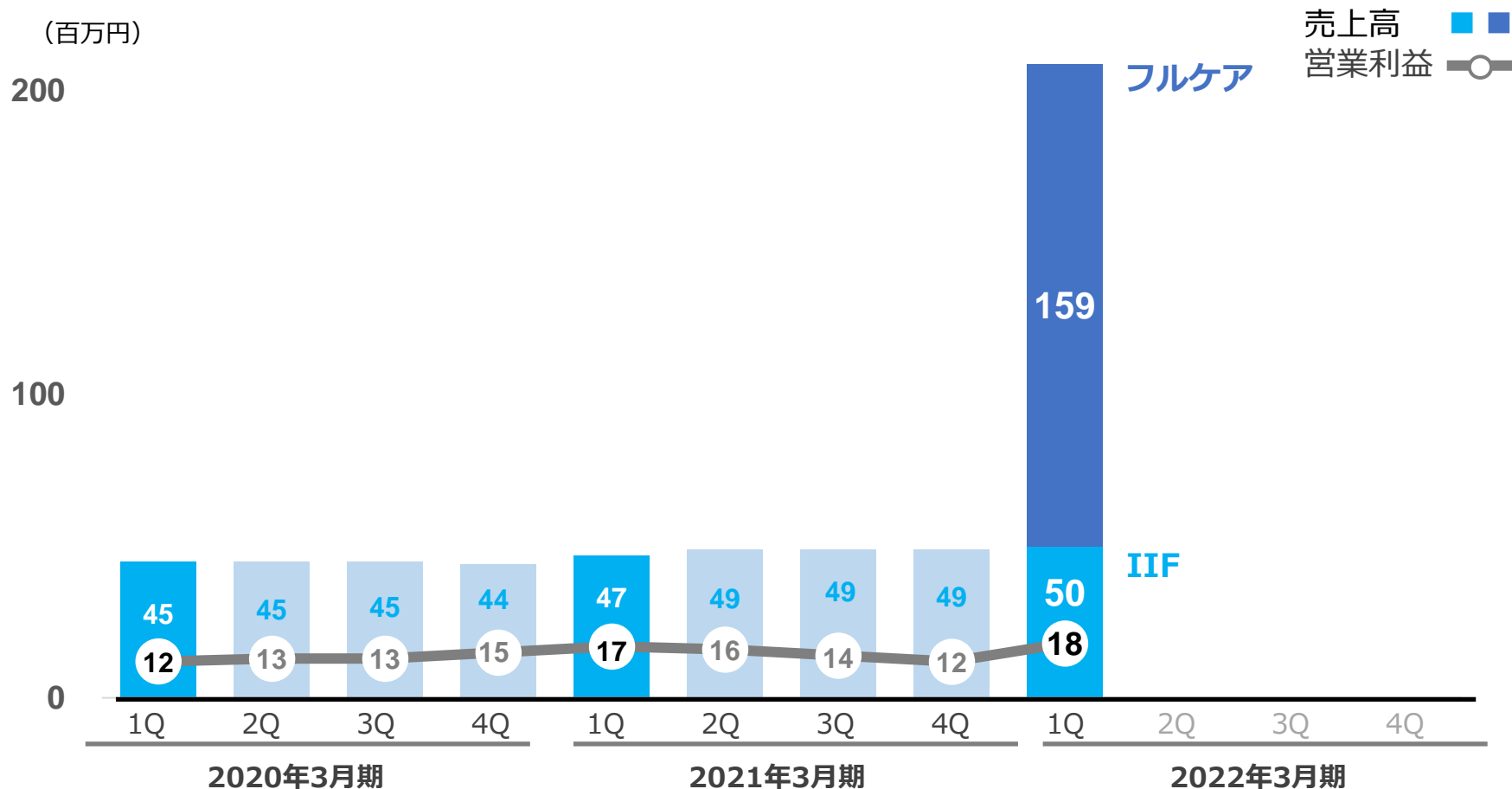
■ 営業制限を強く受けた前年同四半期と比較して売上高、利益ともにやや増加

- ✓ 仕事と介護の両立支援に関しては、わかるかいごbizの新規契約企業が着実に増加

当四半期でのサービス開始企業 (株)三井住友FG、兼松(株)、奈良交通(株)、(株)山善

- ✓ Webソリューション事業の基盤であるケアマネジメントオンラインのケアマネジャー会員数及びWAU増加施策を継続実施
⇒ 2021年8月にローソンとのタイアップ企画を実施

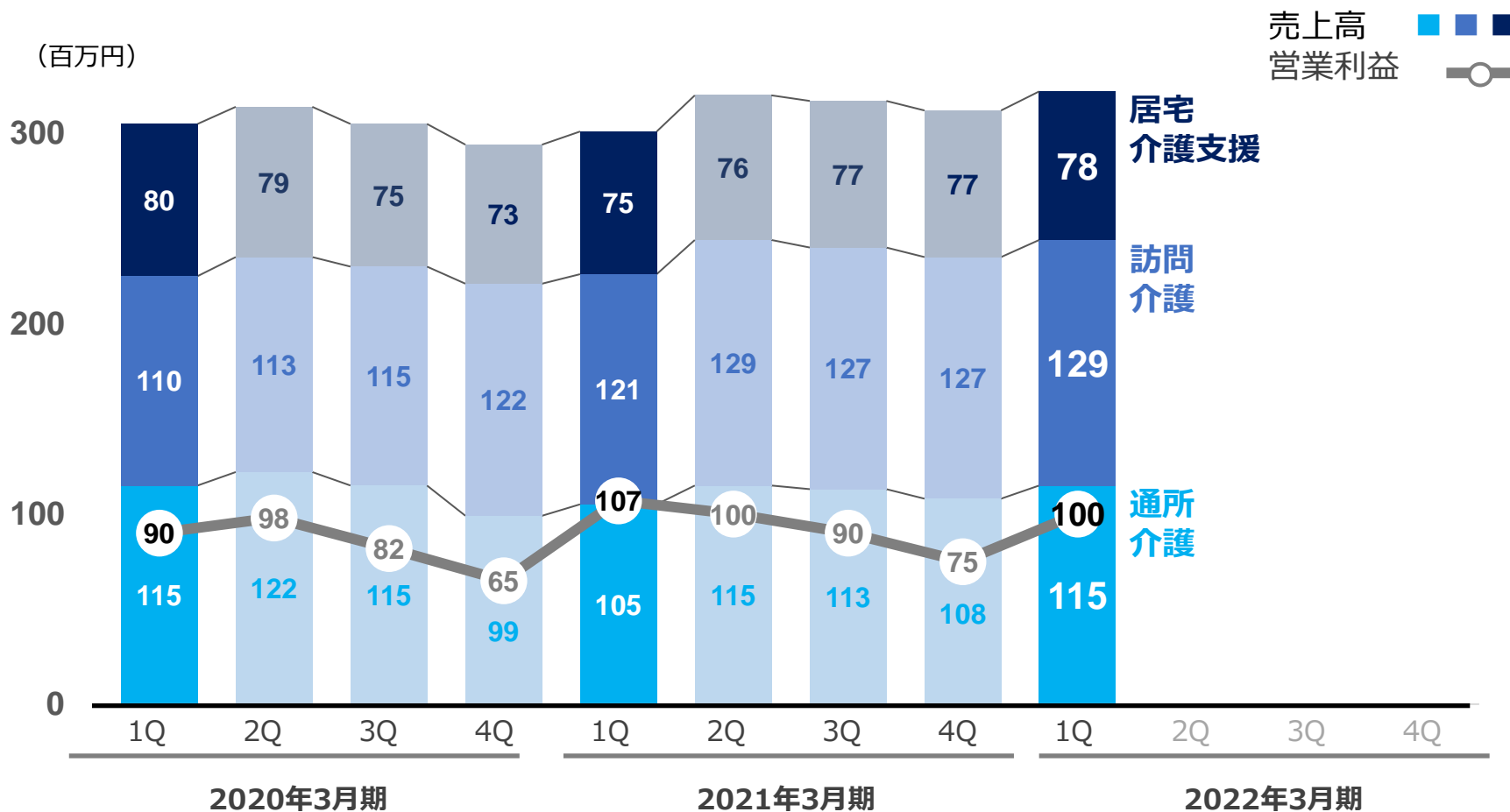
売上高 210 (前年同期比+341.2%) 営業利益 18 (前年同期比+5.7%)



■ 株式会社フルケアの株式取得によりケアサプライ事業を強化

- ✓ 子会社化の新規連結により売上高が大幅に増加
- ✓ 収益への貢献を高めるため、営業ノウハウの共有や業務改善などに着手

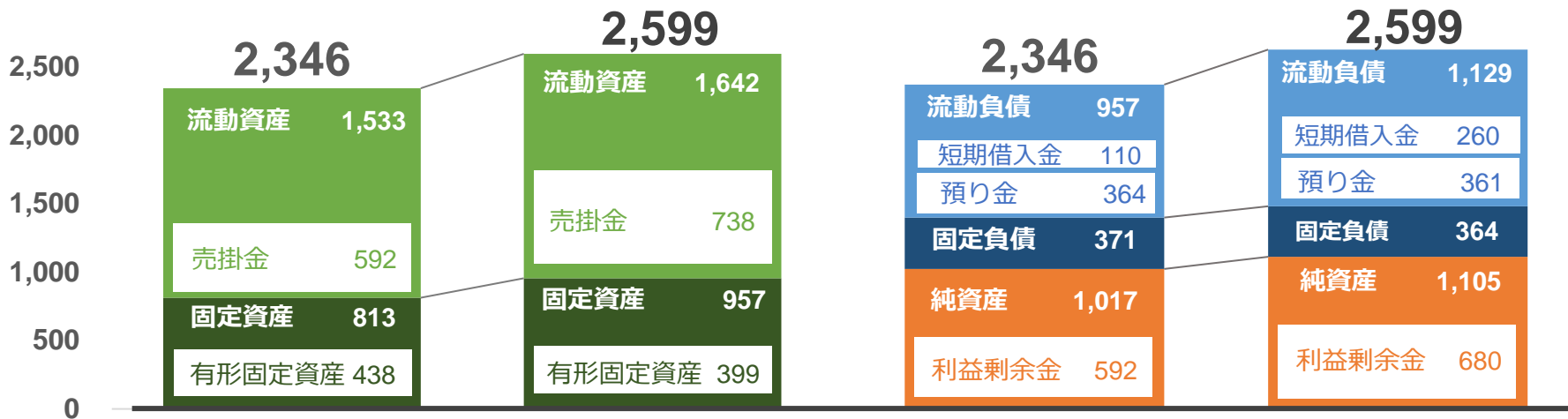
売上高 322 (前年同期比+6.8%) 営業利益 100 (前年同期比▲6.5%)



長引くコロナ禍においても安定収益を継続

- ✓ 比較的介護度の高い利用者が多いため、利用控えはほとんど見られず、高稼働率を継続し、売上高は前年同期比でやや増加

2022年3月期第1四半期 貸借対照表



(単位：百万円)

2021/3期

2022/3期 1Q

2021/3期

2022/3期 1Q

	2021/3期	2022/3期 1Q	増減額
流動資産	1,533	1,642	+109
現金・預金	845	809	▲36
売掛金	592	738	+146 ^①
その他	96	95	▲1
固定資産	813	957	+144
有形固定資産	438	399	▲39
無形固定資産	37	250	+213 ^②
投資その他資産	337	307	▲30
資産合計	2,346	2,599	+253

	2021/3期	2022/3期 1Q	増減額
流動負債	957	1,129	+172
短期借入金	110	260	+150 ^③
預り金	364	361	▲3
その他	483	507	+24
固定負債	371	364	▲7
長期借入金	261	239	▲22
その他	110	125	+15
純資産合計	1,017	1,105	+88
資本金	252	252	—
資本剰余金	237	237	—
利益剰余金	592	680	+88
自己株式	▲64	▲64	—
負債純資産合計	2,346	2,599	+253

① 株式会社フルケアを連結の範囲に含めたことにより増加

② 2021/4の子会社株式取得に伴うのれんの増加

③ 子会社株式取得資金の借入 (長期融資に借換え予定)

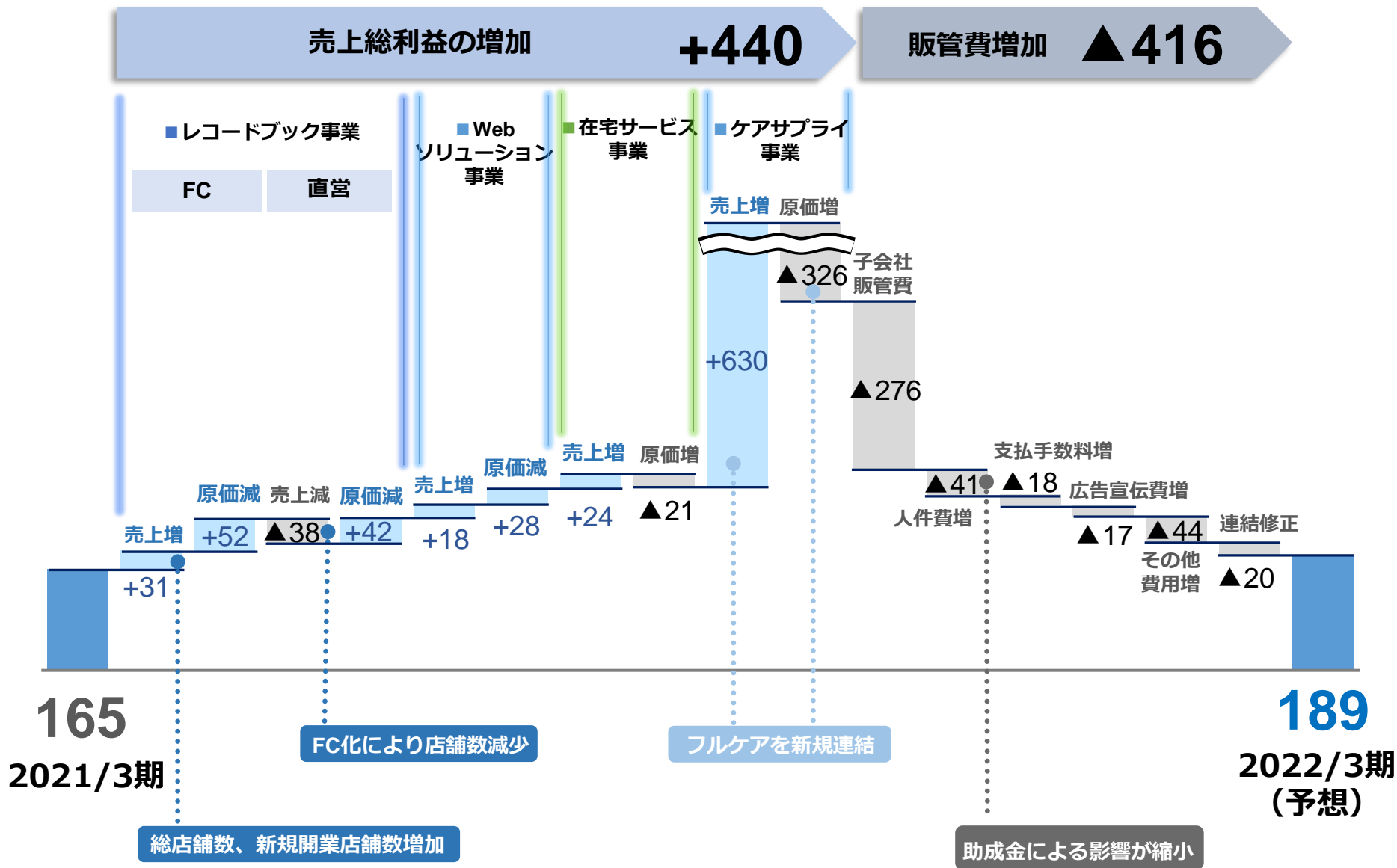
2022年3月期 通期 業績見通し

2021年5月14日公表の通期業績予想を据え置き

単位：百万円 ()内は利益率	2021/3期 通期実績 (単体)	2022/3期 通期予想 (単体)	2022/3期 通期予想 (連結)	(参考) 前期比 増減率	2022/3期 1Q実績	進捗率
売上高	3,468	3,501	4,135	+19.2%	1,043	25.2%
営業利益	165 (4.8%)	183	189 (4.6%)	+14.4%	30	16.3%
経常利益	249 (7.2%)	275	283 (6.9%)	+13.4%	91	32.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益 ※	150 (4.3%)	178	184 (4.5%)	+22.7%	60	33.0%
ROE (%) ※※	16.1	16.2	16.6		22.9	
EPS (円)	27	34	34		11	

※ 2022/3期1Qから連結決算を開始したため、2021/3期は当期純利益

※※ 四半期のROEは年率換算しております



2022年3月期 セグメント別業績見通し

(単位：百万円)	2021/3期			2022/3期 (予想)			増減額	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
■ヘルスケアソリューション事業	2,217	63.9%	351	2,860	69.2%	440	+642	+88
レコードブック	1,796	51.8%	253	1,789	43.3%	306	▲7	+52
直営店	924	26.7%	52	886	21.4%	58	▲38	+5
FC店	872	25.1%	200	903	21.9%	248	+31	+47
Webソリューション	225	6.5%	40	244	5.9%	54	+18	+13
シルバーマーケティング	102	3.0%		106	2.6%		+4	
仕事と介護の両立支援	121	3.5%		127	3.1%		+6	
メディカル	2	0.0%		10	0.2%		+8	
ケアサプライ	195	5.6%	58	825	20.0%	79	+630	+20
■在宅サービス事業	1,251	36.1%	373	1,275	30.8%	373	+24	+0
通所介護	441	12.7%	125	421	10.2%	96	▲19	▲28
訪問介護	504	14.6%	178	531	12.8%	196	+26	+17
居宅介護支援	305	8.8%	68	322	7.8%	80	+17	+11
調整額	—	—	▲559	—	—	▲624	—	▲64
合計	3,468	100%	165	4,135	100%	189	+666	+23

2022年3月期 セグメント別業績見通しの進捗状況

(単位：百万円)	売上高	営業利益
合計	<p>通期予想 4,135 1 Q実績 1,043</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p>✓ Webソリューションは案件規模により変動があるため、概ね予定通りに推移</p>	<p>通期予想 189 1 Q実績 30</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p>✓ レコードブックFC店の利益は店舗数増加に伴い、下期にかけて増加見込</p>
レコードブック (直営店)	<p>通期予想 886 1 Q実績 238</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>	<p>通期予想 58 1 Q実績 15</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>
レコードブック (FC店)	<p>通期予想 903 1 Q実績 221</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>	<p>通期予想 248 1 Q実績 38</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>
Web ソリューション	<p>通期予想 244 1 Q実績 51</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>	<p>通期予想 54 1 Q実績 6</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>
ケアサプライ	<p>通期予想 825 1 Q実績 210</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>	<p>通期予想 79 1 Q実績 18</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>
在宅サービス	<p>通期予想 1,275 1 Q実績 322</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>	<p>通期予想 373 1 Q実績 100</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p>

	1Q	2Q	3Q	4Q	
外部環境	×	▲	▲	×	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を一定の前提条件で考慮して算出 ・1Qと4Qに感染再拡大の波が到来
	(参考)実績 ×				
■ヘルスケアソリューション事業	売上/利益 前期比				
レコードブック	➡	➡	➡	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・FC新規出店数は2021年3月期と比べ増加 ・既存店は利用控えの影響を多少受けるが回復傾向
	(参考)実績 ➡				
Webソリューション	➡	➡	➡	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルソリューション分野で顧客の需要を引き出せるよう投資を含め営業強化
	(参考)実績 ➡				
ケアサプライ	➡	➡	➡	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・フルケア子会社化により売上高は大幅増 ・グループとして経営効率化等を進め収益力を向上
	(参考)実績 ➡				
■在宅サービス事業	➡	➡	➡	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・有資格者の積極的な採用や離職防止に努め、引き続き安定収益基盤を確保
(参考)実績 ➡					

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ窓口：経営企画部
Email: ir@iif.jp